



令和5年度

食品ロス削減 推進表彰

募集期間 2023.5.26(金)～2023.7.31(月)

暮らしの中で実践できる食品ロス削減の取組を始めたきっかけはなんでしたか？

皆さんがやってみようと思う、人に勧めてみようと思う、

そんな「食品ロス削減」の活動を募集しています。

地方公共団体、企業、団体、学生など様々な方からの応募をお待ちしております。

About

食品ロス削減推進表彰とは？

食品ロスの削減に効果的かつ波及効果が期待できる優良な取組を行った方を表彰する制度です。これにより、食品ロス削減を広く国民運動として展開していくことを目的としています。応募いただいた内容は食品ロスの削減に関する有識者などで構成する「食品ロス削減推進表彰審査委員会」において、選考基準に基づき審査します。

Entry

応募方法

専用の推薦調書様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、添付書類を添えて、以下消費者庁特設サイト「めざせ！食品ロス・ゼロ」内の食品ロス削減推進表彰応募フォームからお申込みください。

◆メールアドレス登録後から24時間以内にアクセスし、お申込みいただく必要があります。
推薦調書と必要書類をご用意の上、お進みください。

<https://www.no-foodloss.caa.go.jp/R5award.html>



主催





令和4年度の受賞者



内閣府特命担当大臣
[消費者及び食品安全]賞

特定非営利活動法人eワーク愛媛



詳細はこちら



環境大臣賞

株式会社クラダシ



企業、食料支援実施団体(フードバンク、子ども食堂等)、行政が連携した地域循環型食品ロス削減ネットワークを中心となり構築。フードバンク活動の拡充、常設型フードドライブの推進、コミュニティパントリー(無料のフードマーケット)の実施に加え、食品ロス削減の啓発活動等、幅広く活動を行い、消費者と事業者双方の意識向上に貢献。



人手不足によって未収穫ロスの課題を抱える地方農家へ、社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」として学生を派遣し、一次産品の収穫・未収穫ロスの削減の取組を実施。学生派遣に係る費用は自社で創設した基金から支援、また収穫物のオンライン販売・定期便販売の売上の一部を還元するシステムも構築。

表彰

内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)賞	1点
環境大臣賞	1点
消費者庁長官賞	2点以内
環境事務次官賞	2点以内
食品ロス削減推進表彰審査委員会委員長賞	4点以内

令和5年度食品ロス削減推進表彰審査委員会委員

浅利 美鈴 京都大学大学院地球環境学堂 准教授
石川 雅紀 淑啓大学ソーシャルシステムデザイン学部 特任教授
食品ロス削減推進会議 委員
小林 富雄 日本女子大学家政学部 教授
食品ロス削減推進会議 委員
ドギーバッグ普及委員会 委員長

崎田 裕子 ジャーナリスト・環境カウンセラー
食品ロス削減推進会議 委員
全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会 会長
増田 悦子 公益社団法人全国消費生活相談員協会 理事長
山川 肇 京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授
(五十音順・敬称略)